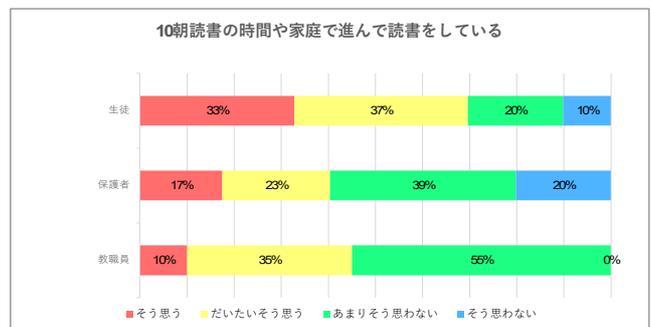
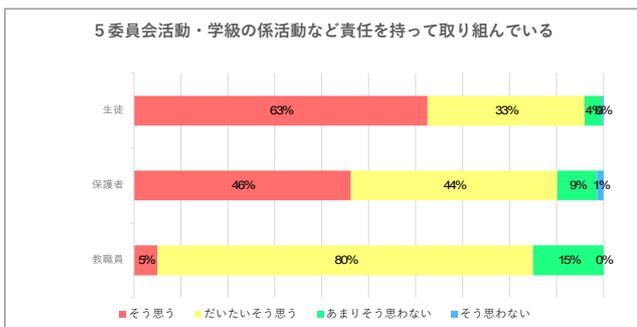
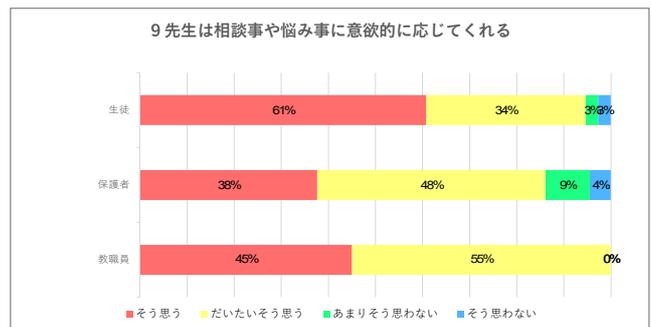
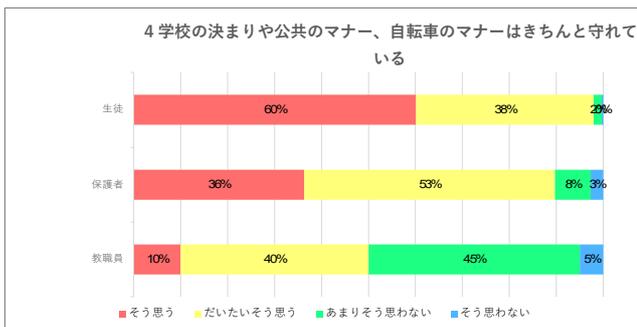
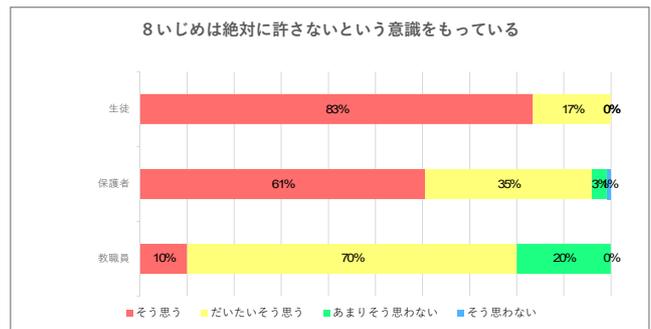
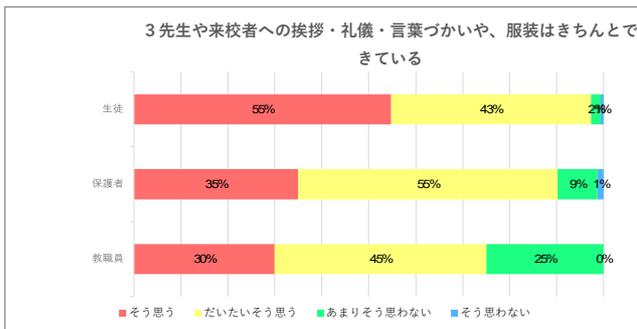
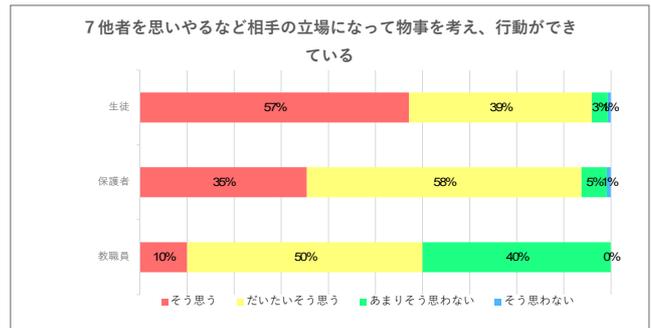
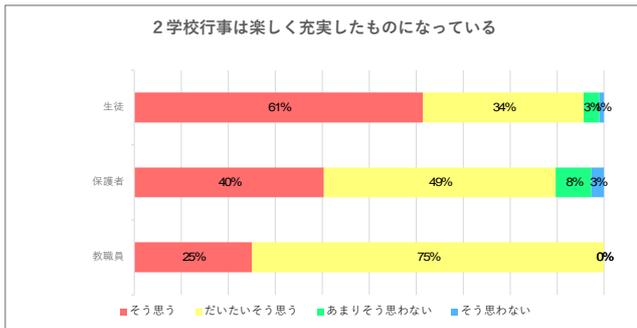
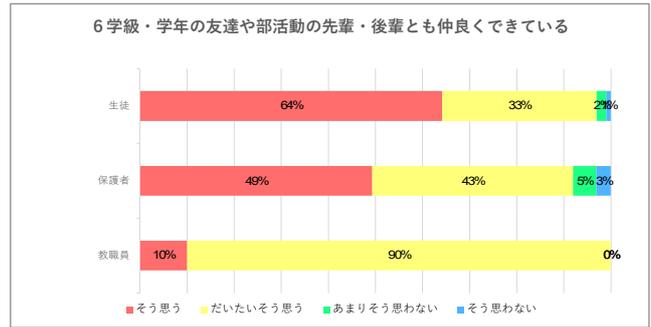
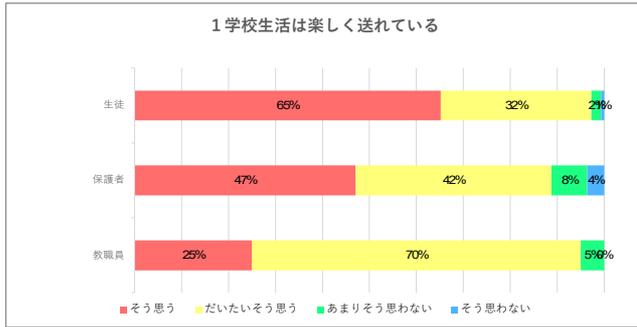
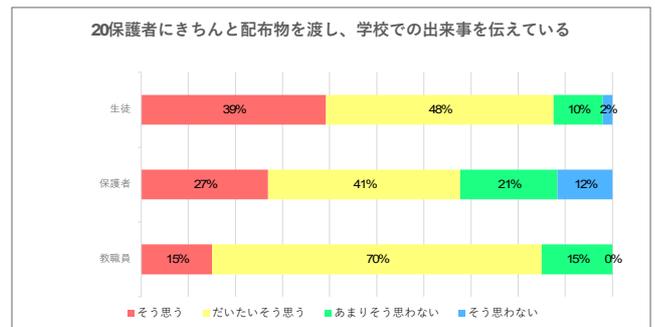
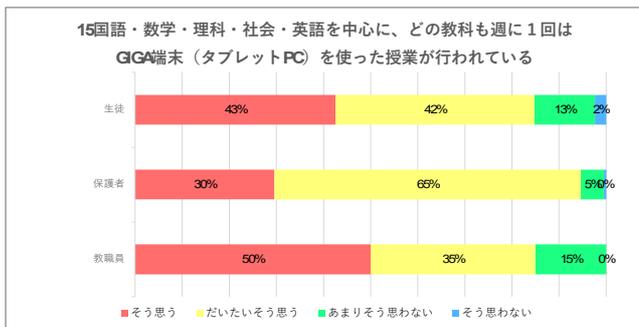
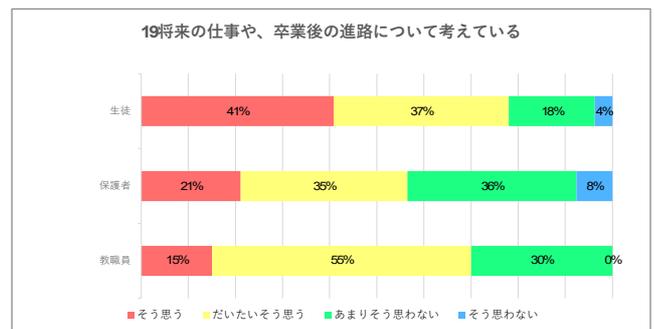
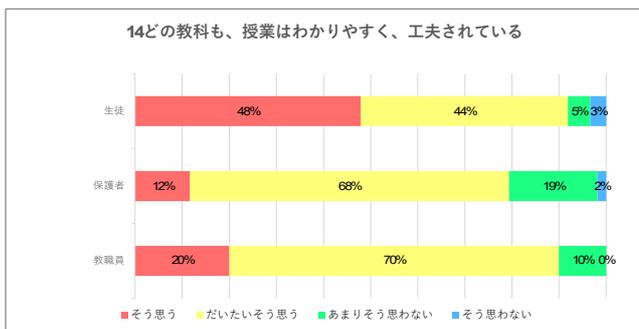
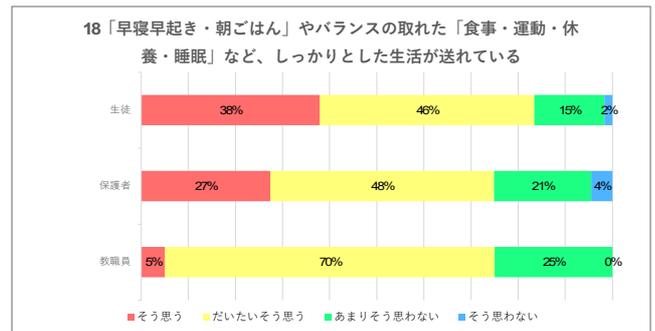
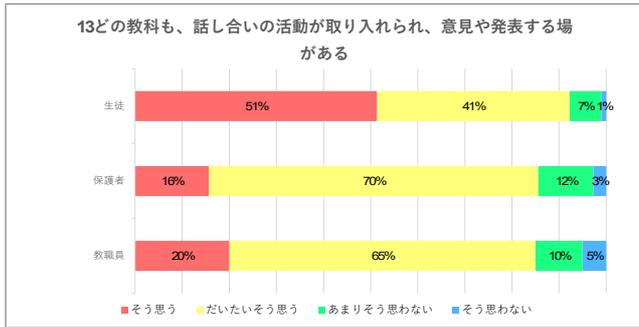
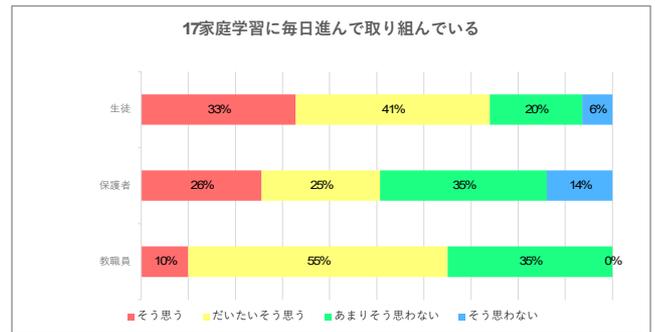
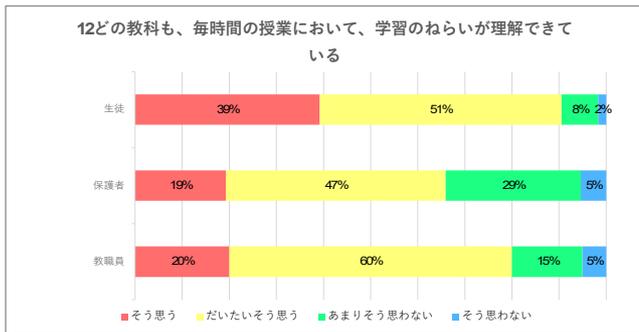
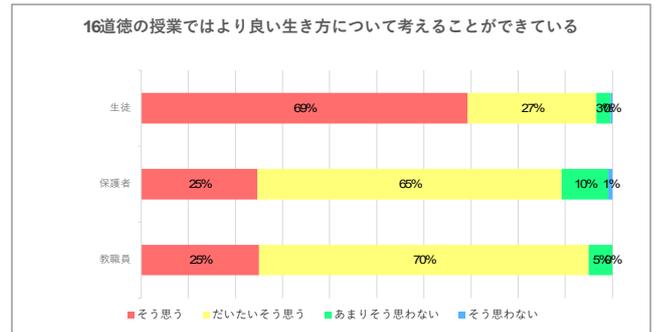
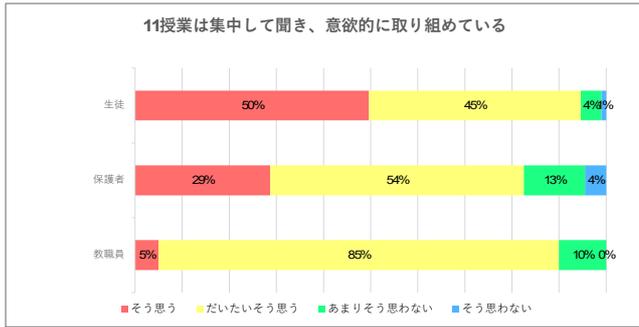


令和7年度 学校評価アンケート(後期)



京都市立大枝中学校



学校評価アンケート(後期)について(分析と今後に向けて) (別紙結果参照)

- ◎12月に実施しました学校評価アンケート結果をお知らせします。保護者からは223件の回答をいただきました。
- ◎前期と比較すると、生徒・保護者・教職員とも、学校生活全般については「そう思う・だいたいそう思う」と高く横ばいの結果になっています。半面、生徒・保護者では、学習や進路に関する項目で「だいたいそう思う」が減少し、「あまりそう思わない」が増えています。教科授業での基本的な知識はもちろん、身につけた知識や技能等をどのように使いこなせるか、さらに他者との関係性の中でどう深めていけるかが大切になります。そのためにも、教科学習とともに、総合的な学習の時間での探究的な学び、人との関係性をよりよくするための人権意識の向上、相手への思いやりの気持ち、規範意識等の道徳的価値観を、中学校3年間で学べるよう系統立てていきたいと思えます。
- ◎進路についても、キャリア教育の一環としての高校進学ととらえ、その後の学校生活を終えて社会人としてどのような大人になりたいかをイメージできるようになってほしいと思っています。そのために、各学年のつながりを意識して、職場体験(チャレンジ体験)、卒業生の講演等、総合的な学習の時間と連動させていきたいと思えます。
- ◎2学期は学校行事や学年取組で生徒の活躍の場面が多くある半面、GIGA端末の不適切な使用の仕方やライン等のSNSトラブルも多発し、学習に集中できない状況もありました。授業に向かう姿勢を個人から学級や学年、学校全体で作り出すことはもちろん、SNSトラブル回避のための最低限のルールの意味を考えることを伝えていきたいと思えます。ご家庭でも今一度、お声かけをお願いします。
- ◎教科の課題提出については、teams やロイロノートで行われるようになっていきます。副読本については次年度以降、精選を行い保護者への負担を軽減していく方向で考えています。そのため、GIGA端末でのミライシード(ドリル)等を活用できるよう、教科担当からも提示してまいります。自分のペースで計画的に学ぶ機会としてほしいと思えます。